

天文学の扉を開こう

11月の夜空

【アンドロメダ銀河(M31)】

他の季節に比べると星々の輝きが控えめな秋の空。澄み渡った空気が天地の境界までくっきりと見せてくれるだけに、余計に物寂しさが募ります。けれども、星座の世界は別。カシオペヤ座、アンドロメダ座、ペルセウス座、ペガスス座、くじら座といった、映画の題材にも取り上げられるような物語の役者が天高く上がっています。

古代エチオピア王国の王妃カシオペヤには、自慢の娘アンドロメダがいました。あまりに娘の美貌を自慢しすぎたために神の怒りを買ひ、神の意を受けた“化けくじら”がエチオピアの海岸を襲い、人々を苦しめます。仕方なしにアンドロメダをいけにえに差し出し、化けくじらがまさに襲いかからんとしたとき、天馬ペガススとともに大冒険の帰途にあった英雄ペルセウスが通りかかります。化けくじらはペルセウスに退治され、アンドロメダは無事救い出されました。

神の怒りがその後どうなったのか気に掛かりますが、物語の大要はこのようなものです。

さて、アンドロメダ座自体は、カシオペヤ座やペルセウス座に比べると地味な星座ですが、そこには有名な銀河があります。北半球で唯一肉眼で見ることができる「アンドロメダ銀河」です。M31というメシエカタログ番号がついたこの銀河は、私たちから230万光年離れていて、太陽系がある「天の川銀河」の5割増の大きさの渦巻き銀河です。

天の川銀河とアンドロメダ銀河は、どちらも「局部銀河群」と名づけられた約50個の銀河の群れに属しています。最大のがアンドロメダ銀河、その次が天の川銀河で、それぞれに伴銀河と呼ばれるお供の銀河が20個ほどあります。

観測によると、アンドロメダ銀河は天の川銀河に近づきつつあり、数十億年後には衝突すると予測されています。衝突後には両銀河は一体となって楕円銀河になるともいわれていますが、果たしてどうなるのでしょうか。見てみたい気がします。

11月のぐんま天文台のイベント

- ・ 11月23日(祝)まで
「宇宙・私の夢」児童絵画展
- ・ 7日(土)、8日(日)
星空案内みちくさツアー
- ・ 14日(土) アンドロメダ銀河を探そう

○星図の説明

11月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります。(「月」を除く。)



リトル
ミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品

絵の具で「かぼちゃ」と「さつまいも」の絵を描きました。



ささがわ あき ちゃん



つのだ しん くん

わが家の
アイドル

※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(*^_^*) ☎26-7944(直通)



五領 関真理恵ちゃん(2歳)

私の名前は「まりえ」です。
素直な女の子に育ててほしいと願いを込めて、お母さんの名前の一文字「恵」をもらって名付けてもらいました。

11月に弟が生まれるとお姉ちゃんになるんだよ！

生まれるのがすごく楽しみで、だっこやおんぶの練習をしているから、早くしてあげたいな。

お姉ちゃんの得意な「おどるポンポコリン」を歌ってあげるね！



関田 小淵玲央斗くん(2歳)

僕の名前は「れおと」です。

透き通るように美しい様を表す『玲』という漢字を使い、いつか素敵な大人の男になりますように……ママが願いを込めて名付けてくれました。

絵を描いたり、外で走り回って遊ぶのが大好き！

ママのお料理のお手伝いをして、いつもおなかいっぱい食べて元気モリモリなんだよ！

こちら「6代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！第22期緑のふるさと協力隊の手柴瑞代です。

早いもので11月を迎えました。暑かった夏が昨日のように思い出されますが、日中も涼しく感じられるようになりました。

10月になると中山盆地の黄金波とはお別れ。あちらこちらで稲刈りが行われ、人生初の「はんで掛け」をしました。田んぼアートのぐんまちゃんとか〇モンも刈り取らせてしまいました。

また、10月といえば村民運動会！綱引きの選手に選ばれましたが雨の影響で中止になってしまいました。民謡も踊る予定で沢山練習しましたが、皆さんの前で披露できな



ったことが残念です。でも、郡民祭では着物を着て踊りました。

10月中旬に福岡県から両親がやって来ました。久しぶりに親子水入らずで過ごせました。

最後に、季節の変わり目です。段々と寒くなるので防寒対策をしっかりして活動を頑張ります。